

大磯ブランド絵本 & フリーペーパー「大磯暮らし」vol.2 完成しました！

～4月広報で全戸配布～

大磯ブランド絵本 「私たちがつくりたい暮らしのえほん」

「大磯町新たな観光の核づくり推進協議会」では、大磯町の魅力を改めて知ってもらうための「絵本」を作成しました。この絵本を通じて、町民の皆さん一人ひとりが大磯町のことを好きになり、自ら観光大使となって、町の魅力を発信することにつながるお手伝いのできれば、うれしいです。



フリーペーパー 「大磯暮らし」vol.2

昨年、創刊したフリーペーパー「大磯暮らし」の第2弾！今回のテーマは「コミュニティ」。「大磯暮らし」は大磯で生活し、地域で様々な活動に関わっている方々を通じて、「大磯らしい」暮らしびりを発信するために制作しています。



問大磯町新たな観光の核づくり推進協議会事務局
産業観光課 ☎内線334

教育委員の就任

4月1日付けで、新たにトリー二葉さん（大磯）が教育委員に就任されました。



4月1日付けで、野島健二教育長・3月17日付けで曾田成則教育委員が再任されました。
問学校教育課 ☎内線322

4月6日(金)から15日(日)まで 春の全国交通安全運動実施



春は暖かくなり、外出する機会も多くなるとともに、ピカピカの帽子やランドセルを身につけた新入園児・新入学児童が通園・通学を始める季節でもあります。

「安全は 心と時間の ゆとりから」をスローガンに、園児・児童のお手本となるよう交通マナーを守り、交通事故を未然に防ぎましょう。
問町民課 ☎内線237

町長が走る!! ⑦

ハワイ開拓の先駆者 後藤 潤

「明治150年記念・OISO学び塾Ⅳ・ハワイ開拓の先駆者 後藤潤」を2月24日(土)に町郷土資料館で開催しました。

後藤潤氏は大磯町(旧国府村)の出身で、明治18年に日本最初の官約移民としてハワイに渡り、サトウキビ農園で3年間働いた後、自分の店を持ち、日本人労働者のリーダーとして農場の過酷な労働環境を改善するため奔走するなか、28歳で非業の死を遂げました。明治期に活躍した大磯に縁がある人物としては、伊藤博文公や新島襄先生らと比べ、近年まで歴史の中に埋没していました。が、ハワイ開拓の先駆者として顕彰され、功績が再認識されています。当日はハワイ大学大学院出身の加藤喜規先生から明治期の大磯の出来事とともに氏の生まれてからの足跡や、町内にある墓碑とハワイ島にある記念碑との関係等をご講演いただき、参加者とともに貴重な話を傾けました。今年も明治150年を迎えます。明治時代に熱い心でハワイへ渡った開拓精神溢れる氏の歩みを次世代に遺し、その精神を学び、さらに飛躍する町をめざしてまいります。

大磯町長 中崎 久雄



写真提供:
Ms. Patsy Y. Iwasaki

